

5/3~5 Hirado City Photo News
市内外から多くの観光客でにぎわう



「平戸架橋40周年記念第22回平戸海道渡海人まつり」が、平戸大橋公園特設会場で開催されました。3日とも比較的天気恵まれ、観光客や家族連れなど3日間で約3万8千人のお客さんでにぎわいました。会場では、毎年恒例のタコのつかみどりや、地引網体験など、子どもたちに大人気のイベントが開催されたほか、市内の各事業所が出店した「渡海人うまかもん物産展」には、平戸の事業者や、飲食店などが出店し、多くの人が平戸の特産品などを買い求めていました。



4/22 Hirado City Photo News
春の風を感じながらウォーク



九州オルレ平戸コースで、平戸春風オルレが開催されました。当日は晴天に恵まれ、集まった約170人の参加者の皆さんは春の風を感じながら、平戸の観光地をウォーキングしていました。今年は、ツツジが見ごろを迎えており、コース途中では、色鮮やかな満開の平戸つつじの花を写真に収めたり見入っている参加者もいました。

休憩地点では、平戸の食材を使ったオルレ特製弁当や定番の平戸スイーツなども振る舞われ、参加者は平戸の春の風を観光、自然、食で感じていました。

4/22 Hirado City Photo News
満開の花と新緑のお庭公開



平戸市内にある武家屋敷や、旧家のお庭が一般公開されました。旧家の中には、国の有形文化財に登録している住宅もあり、お庭には八重桜や平戸つつじの花が見ごろを迎えていました。また、普段あまり見ることができない貴重な展示品や書物などもあり、訪れた人たちは武家屋敷や旧家ならではの平戸の歴史に触れていました。

また、各会場では小物やお茶、スイーツの販売、着付け体験なども行われ、親子連れの人なども楽しんでいました。

春の叙勲受章ならびに各種表彰者

平成29年春の叙勲

瑞宝単光章

消防功労

白石 文隆さん
(山中町)

「これまで支えていただいた
人たちのおかげです」



昭和46年4月に消防署に勤務以来、40年の長きにわたり、平戸市消防職員として積極的に職務遂行にあたってきました。また、後進の指導育成や技術向上および士気の高揚を図るなど、その姿勢は他の職員の模範となるものでした。

瑞宝単光章

児童福祉功労

中山 文子さん
(生月町)

「これまで携わった多くの
皆さんのおかげです」



昭和44年4月に保育所に勤務以来、長きにわたり保育所現場に勤務しました。障がい児の受入れや一時保育を行い、保育事業の充実に努めるなど、特別保育事業に積極的に取り組み、保護者や地域住民の子育て支援に尽力されました。

平成29年度子どもの読書活動優秀実践校



文部科学大臣表彰
堤小学校

堤小学校では、図書館教育を学校経営の柱にしています。ボランティアの皆さんによる読み聞かせの活動や、保育園児に本の貸出カードを作成し、学校の図書館を利用してもらうなど、図書館教育、読書活動の推進を積極的に行っています。

第33回長崎県少年少女空手道選手権大会



山田空手道スポーツ少年団

6年生男子組手の部 優勝 (2年連続3回目)
上村 龍我さん (平戸小学校6年) 左
5年生男子組手の部 優勝 (2年ぶり2回目)
5年生男子形の部 優勝 (5連覇)
破戸 峻佑さん (山田小学校5年) 右

平成28年度第38回「長崎県海の子作品展」



小学校高学年作文の部
県知事賞

作品名「平戸の特産のあご」

新吉屋 幹太さん
(平戸中学校1年)
※受賞時田助小6年



小学校低学年作文の部
県知事賞

作品名「おんちゃんのような漁しになる」

三徳屋 晴喜さん
(田助小学校4年)
※受賞時田助小3年

5/13 Hirado City Photo News
平戸の酒と魚を思う存分堪能



志々伎漁協と福田酒造で「お魚まつり&酒蔵開き」が開催されました。
当日は天候もよく、お魚まつりでは、サザエや魚のつかみどり、マグロの解体ショーなどが行われ、大勢の家族連れなどが楽しんでいました。
また、酒蔵開きでは、甘酒のバナナスムージーの販売や酒蔵見学、新酒の試飲や販売なども行われました。酒蔵見学には、地元の地酒愛好会やツアー客なども訪れ、皆さんは地酒の作り方の説明に、熱心に耳を傾けていました。

5/3 Hirado City Photo News
威勢のいいかけ声で競り市



生月町館浦ふれあい広場で「いきつき春まつり」が開催されました。地元産の野菜や魚、加工品、軽食のほか、釣り体験や魚のつかみ取り、中江ノ島クルージングなども行われました。今年はいきつき白月市も同時開催され、まき網乗組員が船中で作ったアジ・サバの開き(沖漬け)なども販売されました。
魚の競り市では、市場価格より格安で購入できるということで、集まった人たちの元気のいい掛け声で次々と競り落とされるなど、晴天の下、訪れた約3,000人の観光客などでにぎわいました。

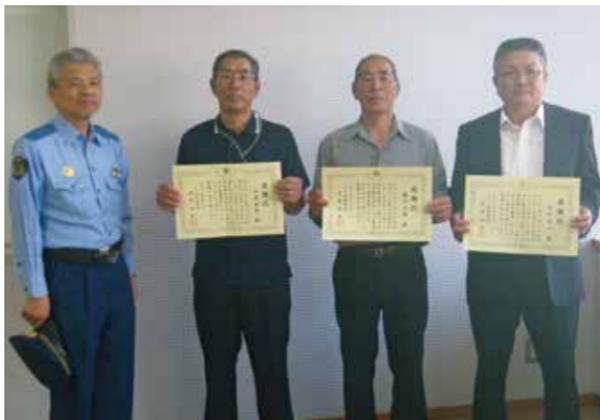
5/20~21 Hirado City Photo News
日本初！お殿様・お姫様に扮し天守閣に宿泊



日本初の天守閣(平戸城)に泊まる企画「キャッスルステイ」が開催されました。これは、公認民泊サービスを提供する(株)百戦錬磨(宮城県)と本市が共同で行い、国内外7,428組の応募の中から選ばれた、滋賀県大津市の大学生カップルが「1日平戸城主」としてお殿様、お姫様に扮し行われました。
20日には、平戸城の大手門から殿様行列で練り歩き、亀岡神社の神楽殿で「居合い」や「空手」の演舞を観賞。夜は平戸城の天守閣に宿泊しました。21日は漁師体験などを行いました。



5/17 Hirado City Photo News
みごとな連携



平戸市役所生月支所で、平戸警察署から人命救助に対する感謝状の贈呈式が行われました。
4月11日午前4時ごろ、旧マリニピア前の海岸で釣り客が海へ転落、浮き桟橋上で助けを呼ぶ釣り客を、石山五一さんが発見しました。その後、海上保安署に連絡し、海上保安署から生月漁協に協力要請があり、生月漁協から連絡を受けた石屋安生さんと藤田文男さんが船で救出に向かい無事救出しました。3人は「無事救出できて良かった」と話しました。
※左2人目から、石屋さん、藤田さん、石山さん

5/14 Hirado City Photo News
新酒を堪能



森酒造場で、毎年恒例の「酒蔵開き」が開催されました。
会場では、樽酒などのふるまいや酒蔵の中の見学のほか、大人から子どもまで参加したもちつき体験などが行われました。
また、市内の業者による特産品などの販売や、若手ミュージシャンの演奏もあり、心地よい音楽に耳を傾けながら、新酒の味を堪能したり、平戸の食材や商品などを見たり酒蔵の雰囲気や酔いしれていました。

4/29~30 Hirado City Photo News
平戸牛の販売に長蛇の列も



平戸瀬戸を望む平戸魚市場で「第40回たびら春まつり」が開催されました。
地元の農産物や活魚、鮮魚などの水産物、園芸品、平戸牛、あごだしを使ったトムヤムクン・グリーンカレー、フライフィッシュなどの販売のほか、バーベキューコーナー(有料)やガラポン抽選会などが行われていました。
ステージでは地元保育園児による太鼓の演奏やダンスなども披露され、家族連れやおじいちゃん、おばあちゃんも来場していました。

4/25 Hirado City Photo News
平戸初「緑の少年団」誕生



田平南小学校で、市内では初となる「緑の少年団」の結団式が開催されました。
「緑の少年団」とは、森林での学習活動、地域の社会奉仕活動などを通じて、緑と親しみ、緑を愛し、守り育てることにより、自然を愛し、地域社会を愛する心豊かな人間に育っていくことを目的としています。主な活動は、学校周辺での動植物の観察・調査や花壇整備、イモの植栽・収穫などを行います。
結団式終了後には、6年生13人が、玄関前の花壇に「ヒトツバタゴ」苗の記念植樹を行いました。